

県内の少年非行(令和6年5月末)

兵庫県警察本部少年課

注: 数値は、令和6年は暫定値、令和5年は確定値である。

1 県内の非行少年等の概況

令和6年5月末、県内で検挙・補導した非行少年(犯罪少年、触法少年及びぐ犯少年の総称)は923人で前年同期(800人)に比べて123人(15.4%)増加している。

不良行為少年は4,752人で、前年同期(4,870人)に比べて118人(2.4%)減少している。

区分	年別	令和6年	令和5年	増減		
				人員	率(%)	
非 行 少 年	犯罪少年	480	341	139	40.8	
	触法少年	256	281	-25	-8.9	
	計	736	622	114	18.3	
	特別 法犯	犯罪少年	107	94	13	13.8
	触法少年	39	30	9	30.0	
	計	146	124	22	17.7	
ぐ犯少年	41	54	-13	-24.1		
合計	923	800	123	15.4		
不良行為少年	4,752	4,870	-118	-2.4		

2 刑法犯少年包括罪種別の状況

区分	年別	令和6年		令和5年		増減	
		人員	構成比(%)	人員	構成比(%)	人員	率(%)
刑法犯少年		736	100	622	100	114	18.3
凶悪犯		28	3.8	12	1.9	16	133.3
粗暴犯		147	20.0	131	21.1	16	12.2
窃盗犯		351	47.7	306	49.2	45	14.7
知能犯		20	2.7	12	1.9	8	66.7
風俗犯		42	5.7	14	2.3	28	200.0
その他		148	20.1	147	23.6	1	0.7
うち占離		41	5.6	20	3.2	21	105.0

3 刑法犯少年学職別の状況

区分	年別	令和6年		令和5年		増減	
		人員	構成比(%)	人員	構成比(%)	人員	率(%)
総数		736	100	622	100	114	18.3
未就学							
小学生		130	17.7	142	22.8	-12	-8.5
中学生		241	32.7	236	37.9	5	2.1
高校生		207	28.1	132	21.2	75	56.8
その他学生		42	5.7	21	3.4	21	100.0
有職		79	10.7	59	9.5	20	33.9
無職		37	5.0	32	5.1	5	15.6

4 初発型非行の状況

区分	年別	令和6年		令和5年		増減	
		人員	構成比(%)	人員	構成比(%)	人員	率(%)
総数		321	100	269	100	52	19.3
万引き		163	50.8	171	63.6	-8	-4.7
オートバイ盗		45	14.0	17	6.3	28	164.7
自転車盗		72	22.4	61	22.7	11	18.0
占有離脱物横領		41	12.8	20	7.4	21	105.0
刑法犯少年に占める率(%)		43.6	—	43.2	—	0.4	ポイント

※ 少年非行のその他の特徴

- 全刑法犯検挙・補導人員の15.4パーセント(前年同期比+1.1ポイント)を少年が占めている。
- 刑法犯少年のうち窃盗犯が最も多く、全体の47.7パーセントを占め、その他を除いて次いで粗暴犯が20.0パーセントとなっている。
- 不良行為少年では、喫煙(3,047人)と深夜はいかい(1,121人)が全体の87.7パーセントを占めている。